

# 道の駅国上駐車場整備計画及び分水良寛史料館移転 計画に係る事業用地の取得について

議案 番号	●	資料 番号	●
観光振興課・社会教育課			

道の駅国上については、休日やイベント時に駐車場が不足し、農道まで駐車している現状から駐車場整備が急務となっています。そのため、分水良寛史料館の移転計画に先行して道の駅駐車場の整備をしたいと考えております。

については、駐車場整備に併せ、今後の史料館移転を見据えた事業用地取得のため、南側農地全体の測量業務等を実施したく、補正予算の上程をお願いするものです。

## 1. 整備予定地

## 2. 事業用地概要

整備予定地：道の駅南側農地  
面積：22,747㎡（うち駐車場整備部分：9,036㎡）  
駐車可能台数：約260台

## 3. 整備計画内容

事業用地全体の用地測量及び造成工事の実施設計を行い、令和6年度に事業用地取得及び造成工事を行いたいと考えております。

なお、道の駅駐車場部分については簡易舗装に留め、令和7年度以降、分水良寛史料館の建設工事の際に事業用地全体のアスファルト舗装を行いたいと考えております。



■ 事業用地 ※良寛史料館の位置は仮のものです。






#### 4. 補正予算額

(単位：千円)

事業費	令和5年度 (補正予算)	令和6年度 (当初予算)	合計
測量設計等業務委託料	31,400		
不動産鑑定手数料	500		
用地購入費(概算)		86,000	
埋蔵文化財発掘調査委託料(概算)		3,500	
土地造成工事費(概算) ※1.造成土については、大河津分水路掘削残土の利用を国と協議中。 ※2.調整池設置工事費含む。		500,000～ 700,000	
<b>合計</b>	<b><u>31,900</u></b>	589,500～ 789,500	621,400～ 821,400

※事業費合計額のうち、道の駅駐車場整備にかかる事業費：290,000千円～340,000千円

#### 5. 今後のスケジュール(予定)

事業内容	令和5年度	令和6年度	令和7年度
測量設計業務委託			
用地取得			
埋蔵文化財発掘調査			
土地造成工事			
駐車場供用開始			